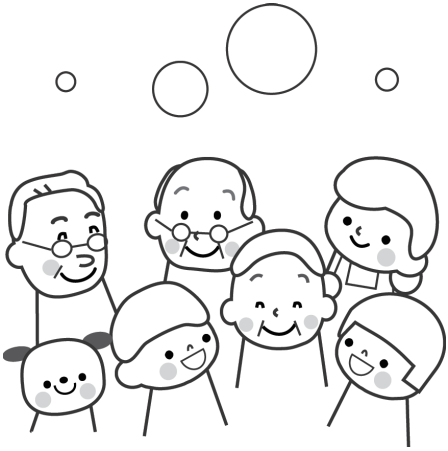
令和4年度

名古屋ひきこもり支援ガイドマップ



名古屋市ひきこもり地域支援センター

はじめに

この「名古屋ひきこもり支援ガイドマップ」は、名古屋市内にお住いのひきこもりの方やそのご家族の方に、各支援機関の情報を公開することを目的として作成しました。掲載している情報は、**各支援機関等の自己申告に基づいており、名古屋市が各支援機関を推薦しているわけではありません。** 支援内容の詳細等については、各支援機関等に直接お問い合わせください。

また、本ガイドマップでは、平成18年に市内で起こった施設利用者の監禁致死事件をきっかけに、平成20年より情報提供の一環として権利擁護に関する項目を掲載しています。当センターが掲載団体等への指導監督の権限を持つものではありませんが、各支援関係団体が権利擁護への意識を高めることへの一助となれば幸いです。

なお、本ガイドマップを作成するにあたり、多くの方々にご協力いただきましたことを、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

令和４年１０月　名古屋市ひきこもり地域支援センター

掲　載　基　準

（１）名古屋市内に事務所を置き、名古屋市内での活動実績がある

（２）ひきこもりの当事者及びその家族を支援対象としている

（３）ひきこもり支援関係団体連絡会議や懇談会等、関係機関相互の連携強化等を目的とした会議等へ積極的に参加する意欲がある

ひきこもりとは、「さまざまな要因によって社会的な参加の場面が狭まり、就労や就学などの自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」と定義されています。様々な要因が複雑に絡み合っており、ひきこもり状態に至る経緯や困りごと、ニーズも多岐にわたります。

「名古屋市ひきこもり地域支援センター」は、ひきこもりに関する第一次相談窓口です。「どこに相談したらいいか分からない」、「何からやり始めたらいいか分からない」といった場合も、まずは当センターにお電話ください。

名古屋市ひきこもり地域支援センター

◎対象者

名古屋市内に在住のひきこもり状態にある本人及びその家族

◎相談方法

予約制の面接相談（事前に電話でご予約ください）

◎専用電話

０５２-４８３-２０７７

◎開所時間

月～金（祝休日及び年末年始を除く）

８時４５分～１７時１５分

◎センターの活動内容

予約制の面接相談の他、「ひきこもりを考える家族のつどい」や、関係機関職員等を対象とした「ひきこもり支援セミナー」の実施、本ガイドマップや各種リーフレット等の発行などを行っています。

◎所在地

〒453-0024

中村区名楽町４丁目 7-18

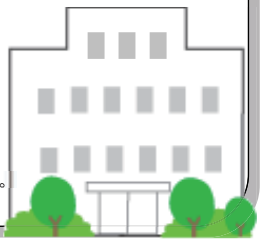
TEL 483-2077　　fax 483-2029

〈交通〉

●地下鉄「中村日赤」　徒歩 10 分

●市バス、名鉄バス「中村保健センター南」　徒歩４分

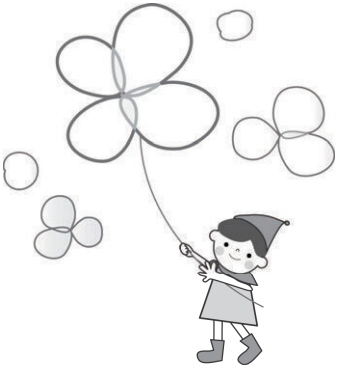
※令和５年１月４日よりバス停名が変更になる見込みのため、ご注意ください。



目　次

１　ひきこもり支援団体等紹介　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
①一般財団法人まちの縁側クニハウス＆まちの学び舎ハルハウス　・・・　３
②一般社団法人中京ドリーム高等学院（ひきこもり支援事業所）　・・・　５
③なごや若者サポートステーション（NPO法人ICDS）　・・・・・・・・　７
④特定非営利活動法人こころとまなびどっとこむ　・・・・・・・・・・・　９
⑤特定非営利活動法人オレンジの会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１１
⑥ユー・キャン東海　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３
⑦特定非営利活動法人コアカウンセリング支援協会　・・・・・・・・・・・　１５
⑧まなび場　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１７
⑨フレンドシップなでしこ（NPO法人なでしこの会）　・・・・・・・・・　１９
⑩特定非営利活動法人まちかどサポートセンター　・・・・・・・・・・・　２１
⑪一般社団法人日本福祉協議機構自立支援寮ハーフウェイハウス　・・・　２３
⑫めいとう児童デイサービス　ソレイユ　・・・・・・・・・・・・・・・　２５
⑬ありのまま（ひきこもりの親の会）　・・・・・・・・・・・・・・・・　２７
⑭総合学習塾ソーシャルスクールつなぐ（NPO法人ファンタジスタ）・・・　２９
⑮北部ステップアップルーム「みらie.」　・・・・・・・・・・・・・・・　３１
⑯南部ステップアップルーム「ミライデア」　・・・・・・・・・・・・・　３３
⑰相談室けいこふゆひこ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
⑱低空飛行 net　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３７
⑲一般社団法人　若者支援事業団　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９
２　その他の相談窓口　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１
（１）こころの健康等に関するご相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・　４１
（２）子ども・若者に関するご相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４４
（３）就労に関するご相談　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４５
（４）その他さまざまな相談窓口の情報　・・・・・・・・・・・・・・・・　４８
３　ひきこもりでお悩みのご家族の方へ　・・・・・・・・・・・・・・・・・　４９

1　ひきこもり支援団体等紹介



◆表の解説

各支援団体等の紹介のうち「支援内容詳細」「権利擁護や人権侵害防止への取り組み」については、下記の例を参考にご覧ください。

例

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は予約制です。専門の相談員が対応します
電話相談	△	お話をお伺いした上で来所相談等をお勧めします
メール相談	△	問合せへの対応はしていますが、相談は行っていません
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	

各団体で実施している支援について、以下の記号で示し、簡単な内容について文章で記載しています。

○ ⇒ 実施している
△ ⇒ 条件付きで実施している
× ⇒ 実施していない

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 個人情報保護法に基づき適切に管理しています
スタッフの研修	施設内での研修の他、外部研修にも積極的に職員を派遣しています
虐待等防止への取組	定期的なミーティングで、支援内容の確認等を行っています
通信・面会の制限	―
苦情への対応	誠意をもって対応し、内容については職員間で情報共有します

権利擁護や人権侵害防止の取り組みについて記載しています。
項目のうち「通信・面会の制限」については、原則として、共同生活を実施している団体の方に記載していただいています。
「通信・面会の制限」以外の項目に「ー」と記載されている箇所については現時点で具体的な取り組みを実施していないことを表します。

一般財団法人まちの縁側クニハウス＆まちの学び舎ハルハウス

【住　所】　〒464-0073　名古屋市千種区高見一丁目 8-23
【電　話】　052-761-5234
【F A X】　―
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://www.kunihouse.jp/
【E-mail】　spdg58n9@clear.ocn.ne.jp
【交通機関】　地下鉄東山線「池下」下車　徒歩７分

団体紹介

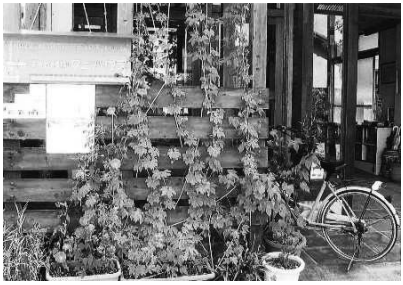
対象者	制限なし（0 歳～高齢者まで）
利用時間	10 時～16 時（木曜・日曜・祝日は休み） ※江南市Ａ型支援事業「なんかれ商店」 　第２・第４土曜日　８時～１０時（旬の農産物販売）
スタッフ構成	ボランティアスタッフ 19 名で交代で対応
利用状況	多い日は 20 名位来所。口コミでの来所が多く、市外在住者の利用もある。ひきこもりに関しては父母からの相談が多い。
支援方針 活動内容	1999 年 10 月“まちの縁側”活動を開始。当初は、ボランティア 6 名で始めたが、現在は 36 名で運営しています。 『来る人拒まず、去る人追わず』のスピリットで住み慣れた土地でお互いに助け合い、支え合って健やかな生活を目指しています。 最新の科学の知見に基づき『早寝・早起・朝ごはん・日中一万歩と読書』を実践することで、脳の神経細胞の栄養障害を回復させ、生体リズムに応じた生活を送ることができるよう、当事者と親の支援を行っています。 どなたでもどうぞお越しください。
利用料	無料（いつでもドクダミブレンド茶でおもてなし）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	具体的な日常生活支援を提供します
電話相談	△	はじめに訪れた人（当事者や親）を大切に、来所を促します
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	○	
居場所提供	○	
共同生活	×	
職場体験	○	まちの学び舎ハルハウス（京都市内）の自律型多目的福祉施設にて実施
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：無 来所者の個人情報は口外を禁止し、秘密を保持している
スタッフの研修	運営委員会を開催し、困ったこと等について話し合いを行っている
虐待等防止への取組	―
通信・面会の制限	―
苦情への対応	―



一般社団法人中京ドリーム高等学院(ひきこもり支援事業所)

【住　所】　〒480-1142 長久手市蟹原 404 番地第３レオン２階 2A(※旧名古屋校)
【電　話】　0561-56-6995
【ＦＡＸ】　0561-56-6995
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://chukyodream.jimdo.com
【E-mail】　c-dream@ymail.ne.jp
【交通機関】　リニモ「杁ヶ池公園駅」下車　徒歩７分※最寄りの駅にお車で送迎します。

※令和４年７月２２日より長久手市に移転しておりますので、「名古屋ひきこもり支援ガイドマップ」への掲載は今年度までとなります。名古屋市内にお住まいの方も、引き続きご相談は可能です。

団体紹介

対象者	不登校、ひきこもり、広汎性発達障害、アスペルガー等の中学生・高校中退者（通信制高校サポート校への入学を考えている人）
利用時間	月曜日～金曜日　10 時～17 時（施設利用時間は 10 時～15 時） 個別無料相談は、13 時～18 時（土日も調整して行っております）
スタッフ構成	学院長（教員免許普通社会所有・社会福祉主事任用資格所有・進学・就労支援） 常勤支援員２名・非常勤支援員２名（学習支援・進学相談・レクリエーション） ※就労移行支援事業所ふらっぷと就労斡旋提携している。
利用状況	１日の利用者数は８人程度（最大 10 人）年齢は 15 歳～22 歳 ※ストレスの無い環境を基本とし、利用者の相性を考慮している。
支援方針 活動内容	中京ドリーム高等学院は、不登校・ひきこもり・発達障害・アスペルガー等により学習困難、社会適応に苦しんでいる少年・少女に、コミュニケーションを行いながら、通信制高校のサポート校として高校卒業を支援することを目標。 少しでも学習がリラックスしてできるよう、学院長の住んでいる自宅を学習場所として開放の「アットホーム」な環境にしている。これは自分の自宅にいる環境で、外に出る機会を考えた特徴を持つ。 ひきこもり支援相談士認定協議会こもれび愛知支部として活動している。 療育手帳、障害者手帳、医療診断を受けている子どもさんには就学と就労の機会を設け、提携している就労移行支援センターと相談が出来るよう支援する。大学や専門学校への進学も積極的に行っている。
利用料	中京ドリーム高等学院でのご相談は可能（車で来訪される際は事前連絡要） 訪問支援の場合は（自家用車で訪問の為駐車を希望） ※利用料／ご相談料は頂きません（相談時間は 60 分程度とします） 　相談日程につきましてはご相談のうえ調整させて頂きます。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	親御さん本人と気軽に相談できるようにしている
電話相談	○	AM10:00～PM17:00 の時間帯で毎日対応している
メール相談	○	メールなら話ができるという人にも相談を受け付けている
訪問支援	○	ひきこもっている子どもと直接会い、ゲーム等を通して会話をしている
外出同行	○	工場見学、専門学校体験入学、大学説明会に同行している
居場所提供	△	中学校生のフリースクール・通信制高校卒業後も利用は可能である
共同生活	×	
職場体験	△	就労移行支援センターとの提携で職場体験を行っている
職場訪問	○	本人の気持ちを確認した上で訪問している
親の会・家族会	○	説明会のご案内、または進学相談も無料にて参加

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（入学願書として書面が必要）
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 個人記録はノートで行い、極力パソコンでの記録を行わない
スタッフの研修	可能な限り行政の主催する研修会等に参加している
虐待等防止への取組	生徒間で性格が合わないと思われた時には曜日を変更している
通信・面会の制限	連絡手段としての携帯・モバイル保持を認めている
苦情への対応	何が原因なのかを確認し、後日早めに回答するようにしている

なごや若者サポートステーション（NPO 法人 ICDS）

【住　所】〒462-0845　名古屋市北区柳原三丁目 6-8
ユースクエア（名古屋市青少年交流プラザ）１F
【電　話】052-700-2396
【F A X】052-700-2388
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】http://nagosapo.icds.jp
【E-mail】nagosapo@icds.jp
【交通機関】地下鉄名城線「名城公園」下車　１番出口北東へ約 500 メートル

団体紹介

対象者	15 歳～49 歳までの、仕事に就いておらず、学校に在籍していない若者、及びそのご家族
利用時間	火～土　10：00～18：00　（第２・第４金曜日　１０：００～２１：００） （日・月・祝、ユースクエアの定める日、年末年始は休み）
ｽﾀｯﾌ構成	・キャリアコンサルタント９名 ・PC 講座・なごスクなど２名　　・臨床心理士２名
利用状況	個別相談１日の利用者は８～12 名 サークル活動は１日５～15 名程度
支援方針 活動内容	さまざまな若者たちが、各自の段階に合わせて自信をつけ、ステップアップしていけるよう個別相談とグループワーク『サークル』等で自立をサポートします。 ◎利用手順 １．電話予約をする。 ２．初回相談（キャリアコンサルティング） ３．キャリアコンサルティングを継続しながら必要に応じて、メンタルカウンセリング、『サークル』等の若者サポートプログラムを利用 ◎サークル ＳＣＴ：ﾜｰｸを通して、社会人としてのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの基礎を学ぶ 就　活：応募種類作成および添削・模擬面接・職場体験等の就活ｽｷﾙﾄﾚｰﾆﾝｸﾞを行う ◎社会体験支援事業（まえジョブ）：就労へのｽﾃｯﾌﾟとして１日～数か月程度の就労体験をすることで「社会に出ていくための自信を取り戻す」「適性の発見」等を目指します ◎ﾊﾟｿｺﾝ講座：ワード・エクセル・パワーポイント等の基本操作を学ぶ ◎なごスク：基礎学力の不安やつまづきを学び直す ◎サポ CAN：合宿や通所で生活ｽｷﾙから就活ｽｷﾙまで一気に高める集中訓練プログラム ◎ﾎﾝｷの就職：就活の基本からコツまでを４日間でおさえます ◎保護者勉強会：家庭でのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝのコツ。支援機関情報などについて学びます
利用料	原則無料（ただし、職場体験の交通費・保険代・教材費などの個人負担が必要な場合もあります）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は予約制。１回 50 分まで。各プログラムへの参加は初回相談後
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	○	短期合宿を年に数回実施
職場体験	○	個人の状況に合わせて期間や頻度を設定
職場訪問	○	年２回程度、数社を見学するツアーを実施
定着支援	○	就職後も卒業生の交流会・情報交換会を年４回実施
親の会・家族会	○	利用者との交流会、講座等を基本的に隔月で実施

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（利用開始時に利用規約やルールについての取決の書面を交わす）
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 利用開始時に個人情報の取り扱いについて取決めの書面を交わす
スタッフの研修	法人としてキャリアコンサルタント養成講座を開催する他、月１度の研修及び、日々の業務の中で指導を実施している
虐待等防止への取組	服務規定として虐待、体罰等があった場合は懲戒処分とする。また、スタッフには抜き打ちで利用者アンケートを実施している
通信・面会の制限	―
苦情への対応	苦情があればスタッフが話を聞き、協議の上、誠意をもって対応

特定非営利活動法人こころとまなびどっとこむ

【住　所】　〒453-0015　名古屋市中村区椿町 12-7
【電　話】　052-452-1136
【F A X】　052-453-5188
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://www.kokomana.jp
【E-mail】　info@kokomana.jp
【交通機関】　JR 名古屋駅新幹線口より徒歩５分

団体紹介

対象者	不登校の小学生、中学生、高校生とその保護者
利用時間	問合わせ：９時から 18 時（月～土） 親の会「スタ活 Cafe」13:00～16:00（隔週土曜日） オンライン「親の会」 14:00～14:50（月１回）
ｽﾀｯﾌ構成	常勤スタッフ２名、ボランティアスタッフ３名
利用状況	中学生の不登校の親の会『スタ活 Cafe』には、毎月のべ 2～4 名参加してくれている。繰り返しご参加いただいている方や初めて参加される方や見学に来られる方など様々。オンライン「親の会」は月１回開催しており、1～4 名参加。ボランティアスタッフは、対面：２名、オンライン：１名で対応している。
支援方針 活動内容	この法人は、何らかの事由により本人が必要と考えている教育を修めていない青少年等に対して、進路相談に応じ、教育機関の紹介、情報の提供に関する事業を行い、青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。 不登校で悩む保護者のフリースペース「親の会」を実施している。 困難を抱える子ども・若者とその保護者には情報が届かず、孤立と孤独を抱えている。課題は単一の支援機関、団体では限界があることである。また、困難を抱える子ども・若者とその保護者は、どこに相談したらよいのかわからず、支援側にも横の関係ができていないことである。そこで、お互いが理解し信頼できる関係を構築し紹介し合えるネットワークづくりと、行政と民間が協働していく必要がある。ネットワークと居場所づくりを行うことで、悩み、孤立している人に情報を届け、安心できる地域づくりを通して、不安感と孤独感を軽減させたい。
利用料	不登校の親の会などは無料で実施

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	電話・メールで予約を受け、来所または各地で行う相談会にて実施
電話相談	○	月曜日から土曜日の９時 30 分から 18 時 00 分まで受付
メール相談	○	基本的には電話又は面接相談のために状況を確認する
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	「子どもの不登校に悩む家族の方のためのフリースペース」を不定期開催。参加費は無料

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有（日報、状況表などを元に毎月活動報告書を作成） 個人情報の取り扱いについては個人情報保護法に基づき厳重に保管
スタッフの研修	市や県の研修に積極的に参加し、また組織内の研修を実施
虐待等防止への取組	暴力・暴言の完全否定が支援の基本理念。子どもとの対応時、密室にしないのが基本だが、やむを得ない場合は複数のスタッフで対応
通信・面会の制限	―
苦情への対応	充分にお話しを聞き、誠実な対応を心がけている。適切な対応ができる様に丁寧な報告連絡相談を通してスタッフ間の情報共有を行う

特定非営利活動法人オレンジの会

【住　所】　〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町４番３号　3F
【電　話】　052-459-5116
【ＦＡＸ】　052-459-5116
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://www.orange-net.info/nagoya
【E-mail】　nagoya@orange-net.info
【交通機関】　JR 名古屋駅西口より徒歩５分

団体紹介

施設名	家族相談会：RITA の会 地域活動支援事業：交流広場ライフアート　Ｂ型：NOAH、LAVITA
対象者	ひきこもり傾向のある本人とその家族
利用時間	RITA の会　水・土曜日 13：00～15：00 交流広場ライフアート　祝日を除く　月・火・木・金１０：30～１７：30
ｽﾀｯﾌ構成	家族相談会支援員４名（社会福祉士等） ピアサポーター２名
利用状況	RITA の会：参加人数７～１５名/回 交流広場ライフアート：参加人数 10～２０名/日　Ｂ型：17～20 名/日
支援方針 活動内容	◎基本方針 　社会的ひきこもりの若者とその家族に対して支援活動を行うことにより、次世代を担う若者たちが相互に理解し合いながら生きる社会の実現を目指している。 ◎活動内容 家族会「RITA の会」は個別相談、グループカウンセリング、勉強会などを行っている。 交流広場ライフアートでは午前中は内職作業を実施（出来高払）。午後は居場所として開放し、事業所内外でレクリエーション活動も不定期開催している。 就労継続支援 B 型（NOAH、LAVITA）では、訓練等給付受給者証を給付したうえで、より仕事をしたり人のいる場所で無理なく活動したいという方が通所している。作業内容は、軽内職作業（ラベルシール貼り、部品組立）、テイクアウトパイ専門店調理接客、施設外（土産物店舗業務、データ入力、ビル清掃、施設のリネン洗濯、製菓材料工場、喫茶、軽作業、グッズ製造）等がある。 工賃時給は作業によって異なり、200～900 円。シフトは応相談。
利用料	交流広場ライフアート：無料（レクリエーション等の交通費は自己負担） RITA の会：通常 3,000 円/月でどのプログラムにも参加可能 初回面談、体験参加２回まで無料

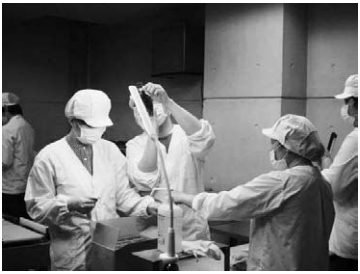
支援内容詳細

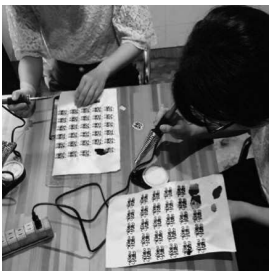
項目		内容
面接相談	○	３日前までに要予約　予約：メール又は 052-452-2536 まで
電話相談	△	登録済利用者、家族会員のみ行うが、基本は面接相談とする 何らかの理由により、事業所に来られない場合に行う
メール相談	△	
訪問支援	○	家族面接相談やカウンセリングを踏まえ状況次第で行う
外出同行	○	要望に応じて行う。行先に応じて交通費実費が必要
居場所提供	○	登録済利用者であればだれでも利用可能
共同生活	×	
職場体験	○	複数有り
職場訪問	○	状況や希望に応じて行う
親の会・家族会	○	毎週水・土曜（13 時～15 時）開催、不定期で勉強会も開催

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 事務室内の鍵付き棚にて保管している
スタッフの研修	市・県主催の研修会に参加、組織内研修の実施、職員の資格取得
虐待等防止への取組	職員が常駐し、利用者間トラブルを未然に防ぐように努めている
通信・面会の制限	基本的になし
苦情への対応	苦情処理窓口担当を配置している

ミートパイ店舗


製粉工場施設外作業


ワッペン製造

ユー・キャン東海

【住　所】　〒453-0812　名古屋市中村区西米野町 1-10
【電　話】　090-2779-7304　（受付時間　10:00～22:00）
【F A X】　052-441-7107
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　―
【E-mail】　yoshitsune59121@au.com
【交通機関】　地下鉄桜通線「中村区役所」徒歩６分

団体紹介

対象者	小学生から 50 歳代までの不登校・ひきこもり・ニート
利用時間	10 時～18 時
スタッフ構成	男性 1 名（教師経験あり・適応指導教室相談員経験あり）
利用状況	現在は 10 代後半から 30 代前半の方が利用
支援方針 活動内容	もともとは不登校の子どもの支援をしていたが、ひきこもり・ニート等にも支援活動が広がってきた。利用者と支援者、支援者と支援者の「ゆるやかなつながり」を大切にしている。何かを強制されることが苦手な利用者が多いため、留意している。
利用料	相談料 1 回 5,000 円（1 時間）※初回無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	事務所内の部屋を使用。１回 5,000 円（1 時間）
電話相談	○	基本的には面接相談が主体
メール相談	×	
訪問支援	○	状況に応じて訪問もする。１回 5,000 円（＋交通費実費）
外出同行	○	他の居場所等への同行は可能。１回 5,000 円（＋交通費実費）
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：無
スタッフの研修	社会福祉協議会等の研修に参加し、勉強している
虐待等防止への取組	傾聴に徹する姿勢を貫く。強制はしない。必要最低限の声掛けはするが、無理強いはしない
通信・面会の制限	―
苦情への対応	初回相談時から傾聴に徹し、早急に結論を出さないようにしているが、特に苦情相談窓口を設けての対応はしていない

特定非営利活動法人コアカウンセリング支援協会

【住　所】 〒466-0033　名古屋市昭和区台町 1-2-1 レスポアールコアビル１階
【電　話】 052-872-0287
【F A X】 052-799-7209
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】 http://www.shinri.or.jp/
【E-mail】 info@shinri.or.jp
【交通機関】 地下鉄鶴舞線「荒畑駅」３番出口から南へ徒歩約１分
地下鉄桜通線「御器所駅」４番または５番出口から東へ徒歩約７分

団体紹介

対象者	15～60 歳の方で、ニート･ひきこもり、不登校、メンタル不調で悩んでおられる方
利用時間	月～金：10 時～18 時　土：10 時～15 時 ※日曜・祝日・年末年始は休み
スタッフ構成	常勤１名　非常勤５名 公認心理師２名、臨床心理士１名、精神保健福祉士１名、産業カウンセラー5名、キャリアカウンセラー2名、事務員１名、その他、コアカウンセラー約８０名が必要に応じて支援します
利用状況	ひきこもりに限らず、あらゆる心の問題に対してカウンセリングを行っています。ひきこもりに関しては、家族からの相談も多いです。個室で１対１の心理カウンセリングを行っており、集団が苦手な方や長年対人関係で悩んできた方のご利用があります
支援方針 活動内容	企業、家庭、学校、福祉施設、その他地域社会において、円滑な人間関係の構築のために、カウンセリング原理を用いて、心理的問題解決や人間的成長などの社会教育を行い、健康で安心して暮らせる、生きがいのある社会を目指しています。カウンセリングご利用者に対して、必要に応じて心理検査等を行います。また、提携医療機関や他の支援団体との連携やリファーも行っています。1 対 1 の心理カウンセリングの他に、地方自治体や学校関係、企業、病院、福祉関係施設を対象に、メンタルヘルスやコミュニケーションスキルアップ、ストレスマネジメントなど、心の健康の維持、向上や円滑な人間関係構築のための心理学講座、講演会、研修会を実施しております。担い手となる心理カウンセラー育成事業にも力を入れています。
利用料	1 回 50 分　7,000 円＋消費税 ※料金が低額になる（1 回あたり約 5,800 円税抜）チケットもあります。 ☆カウンセリングチケット⇒6 枚つづり　35,000 円＋消費税

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	○	自助グループ（大人の発達障害・ニート・フリーター、うつ病）
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	面接相談申込票に記入し、口頭で説明
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 法令に基づく開示請求や、正当な理由のある場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に開示・提供しない。個人情報の漏えい、滅失、毀損等を防止するために、十分な安全保護に努め、また、個人情報を正確に、また最新のものに保つよう、お預かりした個人情報の適切な管理を実施
スタッフの研修	心理カウンセラーとしての能力維持・向上訓練を年に最低１２時間以上実施（心理学講座、実践トレーニング、事例検討など）
虐待等防止への取組	職員の研修において、虐待防止に関するテーマも実施
通信・面会の制限	―
苦情への対応	苦情窓口担当者を設置。法的な内容に対しては顧問弁護士に相談

ま　な　び　場

【住　所】　〒467-0032 名古屋市瑞穂区弥富町字紅葉園 36-1
【電　話】　052-835-6266
【F A X】　－
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　https://manabiba.org
【E-mail】　manabiba2@gmail.com
【交通機関】　「八事駅」10 分、「総合リハビリセンター駅」7 分

団体紹介

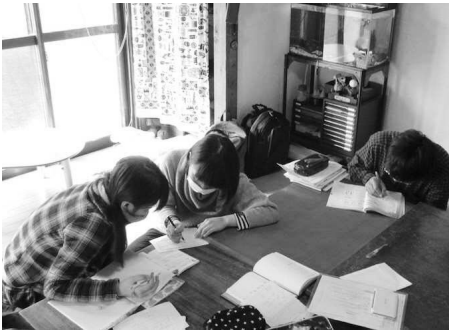
対象者	不登校の人、学校以外の居場所を求めている人など
利用時間	利用時間　昼間の部　火～金　9：45～14：30 夕方の部　月～金 15：45～18：30
スタッフ構成	専任スタッフ　1 名 ボランティアスタッフ　2～3 名
利用状況	10 代～20 代 1 日の利用者 5～10 名
支援方針 活動内容	◎子ども同士、子どもとスタッフとの対話を大切にしている。 ◎少人数の異年齢の子ども・若者が一緒に過ごす中で、安心感や刺激を得る場を目指している。 ◎学習は、本人の意思やペースを尊重しつつ、支援する。
利用料	10,000 円～30,000 円／月（利用時間による）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談は随時対応している
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	○	フリースクールの運営をしている
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	親の相談には随時対応している

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 個人情報については守秘義務の遵守を徹底している
スタッフの研修	スタッフ間の話しあいを適宜実施
虐待等防止への取組	スタッフと利用者との関係のあり方について、それが利用者の権利意識や主体性を育むものであるか、スタッフ間で話し合っている
通信・面会の制限	―
苦情への対応	―



フレンドシップなでしこ（NPO 法人なでしこの会）

【住　所】　〒467－0825　名古屋市瑞穂区柳ヶ枝 1-22-7
【電　話】　052-882-1119
【F A X】　052-882-1119
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://ndsk2012.sakura.ne.jp/
【E-mail】　khjndsk2020@gmail.com
【交通機関】　名鉄「堀田」徒歩５分
地下鉄名城線「堀田」徒歩 10 分

団体紹介

対象者	主に不登校・ひきこもりに悩む本人とその家族（年齢・性別問わず）
利用時間	火・水・金（祝日・年末年始を除く）　13 時～17 時 月に一度、土曜日にも利用できます。ＨＰ等で御確認下さい。
ｽﾀｯﾌ構成	親の役員・運営委員（11 名） （元教員・KHJ ピアサポーターなど） 顧問：竹中哲夫先生（日本福祉大学名誉教授）
利用状況	会員は約 80 家族、会員のうち本人は 20 代から５０代、平均年齢は３７歳。
支援方針 活動内容	なでしこの会は、ひきこもる人の家族、当事者の会です。2001 年に全国ひきこもり家族会連合会（KHJ）の支部として結成されました。本人や家族の自己決定、同意を尊重し、ピア（親や当事者）サポート支援を行っています。 ・会報発行（月１度）季節ごとのイベント（青空例会、忘年会など） ・月例会（毎月第３日曜日）外部講師（大学教員、行政、民間支援団体）の講演、経験者の体験談、後半はグループワーク（親同士の体験交流） ・訪問サポート　家庭への訪問・同行支援など。 ・居場所（フレンドシップなでしこ） 　本人の方は、トランプ、ゲーム、簡単なスポーツなどで自由に過ごして頂きます。絵手紙や PC 初歩、会報発送作業などのプログラムもあります。 　親の方には、「親の語ろう会」、「女子会（母親の会）」、「父親の会」、「個別相談」があります。個別相談は予約が必要です。 ・阿久比町、一宮市でも居場所を開いています。 ・ひきこもり地域支援センターや精神保健福祉センター、保健センター、民間支援団体と連携して支援に取り組んでいます。
利用料	月例会：会員 500 円、会員外 1,000 円 個別相談は、県のピアサポート事業を委託しており、無料で利用できます。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	要電話予約
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	△	個別相談の中で必要な対応をします。
外出同行	○	
居場所提供	○	本人（火・水）　親・家族（金・土）
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	月例会を毎月第３日曜に開催。専門家・体験者などの講演会、親同士の話し合い（グループワーク）を実施している

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（入会申込書の提出が必要）
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 随時記録している
スタッフの研修	全国ひきこもり家族会連合会（KHJ）のピアサポート研修など。
虐待等防止への取組	オープンな空間の確保、苦情解決規程の整備
通信・面会の制限	―
苦情への対応	苦情解決規程により対応

特定非営利活動法人まちかどサポートセンター

【住　所】 〒455-0036　名古屋市港区浜一丁目 3-16　藤田ビル中２階
（地域活動支援センターかもめくらぶ）
【電　話】 052-661-0390
【F A X】 052-661-0390
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】 http://www.kamosuzu.npo-jp.net
【E-mail】 kamome@y7.dion.ne.jp
【交通機関】 地下鉄名港線「築地口」３番出口より西へ徒歩１分

団体紹介

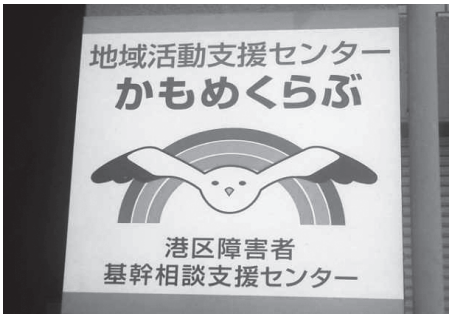
対象者	家族相談会：ひきこもりや不登校のご家族を対象とした家族相談会。
利用時間	家族相談会：月１回土曜又は日曜・祝日 14 時 30 分～17 時 （相談時間は 14 時 30 分～16 時 30 分） HP からネットでの予約が可能
スタッフ構成	家族相談会：非常勤相談員 5 名（臨床心理士、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士、キャリアカウンセラー）
利用状況	家族相談会：母親の参加が多いが、父親や兄弟・姉妹の参加もある。参加人数は 4～6 名程/回
支援方針 活動内容	特定非営利活動法人まちかどサポートセンターは、市民による非営利団体として「だれもが共に安心して生活できる地域社会の確立」を目指して、名古屋市港区に、平成 13 年４月に精神障害のある方を対象とした小規模作業所「NPO かもめくらぶ」（現・地域活動支援センター[Ⅰ型]かもめくらぶ）、平成 15 年７月より２つめの小規模作業所「NPO すずめくらぶ」（現・就労継続支援 B 型事業）を開設した。これらの施設を運営すると共に、グループホームの運営や「ひきこもり･不登校家族相談会」、市民を対象とした「かもめ食堂」を開催している。 平成 26 年４月より（社福）名古屋ライトハウスとのコンソーシアムにより、港区障害者基幹相談支援センターを運営すると共に、「NPO かもめくらぶ」を改組し、「地域活動支援センターかもめくらぶ」を運営している。それに伴い、「ひきこもり･不登校家族相談会」は港区障害者基幹相談支援センターの事業となった。いずれも開催場所は地域活動支援センターかもめくらぶで実施している。
利用料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	月に１回ひきこもり支援の経験豊かな相談員を招き、家族相談会を実施
電話相談	○	相談会の時間に行っている
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	△	必要に応じて、当事者の面談を行っている
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	△	家族相談会にて、相談員による面接相談の他、家族が集まって思いを語る場を設けている

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：有 データを施錠して保管
スタッフの研修	随時研修会等へ参加
虐待等防止への取組	研修にて実施
通信・面会の制限	―
苦情への対応	港区障害者基幹相談支援センターの規定にて対応



一般社団法人日本福祉協議機構 自立支援寮ハーフウェイハウス

【住　所】 〒468-0047 名古屋市天白区井の森町 232-1 アイコービル 5F（本部）
【電　話】 052-715-9666
【F A X】 052-715-9667
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】 http://www.n-fukushi.jp
【E-mail】 info@n-fukushi.jp
【交通機関】 名古屋市営地下鉄 桜通線「野並」より　徒歩５分

団体紹介

対象者	年齢・性別を問わず、ひきこもり、不登校、非行を経験してきた者とその家族。 入居は男性のみとし、女性は相談のみ対応可能。
利用時間	24 時間対応
スタッフ構成	日中及び夜間常駐スタッフ　日中：1～2 名、夜間：1 名 職業支援スタッフ　常勤：1 名、非常勤 1 名
利用状況	10～40 代の 20 名程度が登録。男：女=7：3 ハーフウェイハウスは男性 2 名（10～20 代）が入寮中。※定員 4 名
支援方針 活動内容	自立支援寮「ハーフウェイハウス」では、ニート・ひきこもり・不登校・非行などを経験してきた子どもたちなどが、指導員たちと共同生活し、個人の成長や社会参加、就職と夢へのサポートなど自立に向けた活動を行っています。 その他、当法人では障がい児・障がい者支援（放課後等デイサービス/就労継続支援 B 型など）や高齢者支援（高齢者デイサービス）、相談支援事業を行っています。 【ご相談の流れ】※まずはお電話にてご相談ください。 ・事前相談（ご本人様、保護者様）　所要時間：1～2 時間程度 ↓ ・施設見学　所要時間：15～30 分程度 ↓ ・体験利用　所要時間：1 週間程度 ↓ ・支援開始　支援期間：6 か月ごとの更新 ※支援の状況に応じて期間延長も可能です。
利用料	入寮費　25,000 円／月（食費・光熱費等の諸経費は別途負担）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	ご本人及びご家族の方と一緒に面談をします。（相談料：無料）
電話相談	○	事前にお電話にて、面談日程を調整させていただきます。
メール相談	○	メールにて、ご本人から直接ご相談いただくケースも増えています。
訪問支援	○	ご自宅または施設等へ当スタッフがお伺いします。（訪問料：無料）
外出同行	○	当スタッフが同行いたします。原則無料。
居場所提供	○	10 代の利用者へは、当スタッフによる学習支援を実施。
共同生活	○	6 ヶ月ごとに経過観察を実施し、利用継続に関する面談をします。
職場体験	○	弊社が運営する就労継続支援 B 型事業所にて就労体験可能。
職場訪問	○	就労体験をしている事業所へ当スタッフが訪問します。
親の会・家族会	○	不定期開催（年 1～2 回）引きこもりや非行に関する相談が多いです。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（ご本人が記入できない場合、保護者様による記入要。）
個人記録の有無 個人情報の取扱	有（ご契約時に、個人情報の取り扱いに関する同意書への記入要。）
スタッフの研修	入寮者や相談者への今後の方針の検討を月１回実施。
虐待等防止への取組	対応マニュアルを作成しています。
通信・面会の制限	制限なし。
苦情への対応	【苦情受付担当窓口】：濵野　剣　TEL:052-715-9666

めいとう児童デイサービス　ソレイユ

【住　所】　〒465-0081 愛知県名古屋市名東区高間町 33　ANSIX　BLD1 階
【電　話】　052-709-2727
【F A X】　052-709-2728
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://meitou-soleil.com/
【E-mail】　support@meitou-soleil.com
【交通機関】　名古屋市営地下鉄東山線 「一社駅」「星ヶ丘駅」から徒歩 10 分

団体紹介

対象者	未就学　から 18 歳まで　　通所受給者証をおもちの方。
利用時間	【平日】10 時～18 時　　【土祝】　9時～17 時
スタッフ構成	常勤者６名　非常勤者３名
利用状況	登録利用者　30 名(2022 年７月現在)
支援方針 活動内容	めいとう児童デイサービス　ソレイユでは、未就学～18 歳の発達障がい等のあるお子様をお預かりし、お子様が楽しみながら効果的に自立成長できるように様々な療育プログラムを実施しています。　『遊び』を通じて生きていく力を育成し、いずれ訪れる社会への出発をサポートします。 **充実したレクリエーション（療育プログラム）を実施** ■　ドッグセラピー（動物介在療法） ■　ボルダリング（施設に設置） ■　学習支援 ■　ダンスレクリエーション ■　日常生活動作訓練 ■　おやつ作り ■　SST（発語、気持ちの理解） ■　季節ごとのイベント（夏祭り、ハロウィン、クリスマス等） ■　おでかけ（カラオケ、動物園、博物館、公園等） 日々の活動状況を Instagram にアップ！ **見学体験、随時受付中！** **お問い合わせこちら→　052-709-2727** **（ソレイユ以外にも、名東区内に複数の事業所があります。まずは上記へお問い合わせください）**
利用料	ご利用料は、放課後等デイサービス事業の法定利用料に準じています。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	無料で行っております。
電話相談	○	日曜日以外対応しております。（平日 10 時～19 時、土祝 9 時～18 時）
メール相談	○	日曜日以外対応しております。
訪問支援	○	ご相談内容に応じて、個別に検討、対応します。
外出同行	○	名東区にある公園や、名古屋市内の博物館、市営プール等、様々な場所に行っております。
居場所提供	○	児童発達支援・放課後等デイサービスとして提供します。
共同生活	×	
職場体験	△	ご本人のご希望があれば実施します。
職場訪問	△	ご本人のご希望があれば実施します。
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有
個人記録の有無 個人情報の取扱	有
スタッフの研修	有
虐待等防止への取組	有
通信・面会の制限	無
苦情への対応	有

ありのまま（ひきこもりの親の会）

【住　所】 〒468-0015　名古屋市天白区原一丁目 301　原ターミナルビル 3F
天白区在宅サービスセンター
【代表者名】 三俣　広明
【電　話】 090-3150-6319(携帯)　052-804-3369(固定)
【F A X】 ー
【E-mail】 mitsumata@docomo.ne.jp
【交通機関】 地下鉄鶴舞線「原」徒歩すぐ

団体紹介

対象者	ひきこもりの親御さん（本人の意志があれば本人だけで。）
利用時間	親御さんと週に１回１時間の【傾聴】を、親御さんの住所以外の区の行政機関のフリースペースで行っています。（同じ区ですと、知り合いに会う可能性が有る為です。）
スタッフ構成	代表者のみ
利用状況	月曜日～土曜日（日・祝は除く）　現在は１日に１人～２人の親御さんと【対面傾聴】を行っています。
支援方針 活動内容	「ありのまま」はひきこもりの親御さんか、本人との【対面傾聴】です。 ひきこもりのお子さんが復帰するマニュアルはありません。 10 人 10 色、100 人 100 色だからです。親御さんと【対面傾聴】を続けていきますと、親御さんと、お子さんに変化が生まれます。【グループ傾聴】は、代表者が、必要と感じた時に開きます。 【対面傾聴】は、話し手と聴き手があり、聴き手は守秘義務を順守しますので、話し手は 100%話せます。【グループ傾聴】ですと、みなさんが見えますので、話し手自身が話せるハードルを作り、５０%～７０%位しか話せませんので、効果が薄いです。 【傾聴とは】私が聞きたい事を口で聞くのではなく、相手が話したい事を私が、耳と心で真剣に聴く事です。 勇気がいると思いますが、まずは【連絡】して下さい。
利用料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	
電話相談	○	
メール相談	×	
訪問支援	△	家庭訪問はしていないが、相談者の希望する、近隣の公共施設のフリースペース等に訪問しています
外出同行	×	
居場所提供	×	
共同生活	×	
職場体験	△	本人が希望する時は同行します。
職場訪問	△	本人が希望する時は同行します。
親の会・家族会	○	自己紹介は匿名で行っています

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無・ボランティア保険６００円／年に加入して頂きます。
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：無
スタッフの研修	代表者自身が３週間に１回、傾聴の研修を継続して受けている
虐待等防止への取組	―
通信・面会の制限	―
苦情への対応	―

総合学習塾ソーシャルスクールつなぐ（NPO 法人ファンタジスタ）

【住　所】〒452-0822
名古屋市西区中小田井 5-17 ごっつおやホール
【電　話】052-502-6177
【ＦＡＸ】052-938-5685
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】https://shiawase-tsunagu.com
【E-mail】info@shiawase-tsunagu.com
【交通機関】名鉄犬山線「中小田井駅」下車スグ／地下鉄鶴舞線「上小田井駅」下車徒歩 10 分

団体紹介

対 象 者	発達障害・精神障害・不登校・ひきこもり・ニート等の子どもから大人まで。 及びその家族等。
利用時間	月曜～日曜 10 時～20 時（不定休）
スタッフ構成	学習等支援（指導）員８名
利用状況	学習等支援（指導）コース全体：１日平均 20 人前後。 年齢 14 歳～70 歳代（家族コース含む）。
支援方針 活動内容	● 上記対象者の一人ひとりが抱えている悩み事や困り事（エピソード）を、着実に改善・解決へと導きます。 ● 当スクール最大の特長は次の２つです。 (1) 塾生間交流、遊び、合宿、旅行等が適時効果的に行なわれ、塾生一人ひとりの「確かな成長・安定」に貢献しています。 (2) 学習等支援（指導）員の高い専門性と経験・実績に裏打ちされた『いつでも・誰にでも丁寧で、的確な支援・指導』。塾生一人ひとりの「確かな安定・成長」がそれを証しています。 ● 当スクールの学習等支援（指導）プログラムは多彩。個別の事情・状況等にあわせて効果的に実施しています。例えば、 ①小学生～高校生の年齢層を対象とした教科学習コース、②高校、大学等進学コース、③社会生活技能トレーニングコース、④不登校児童・生徒を対象とした学校復帰支援コース、⑤全年齢層を対象とした高卒認定試験受験コース、⑥「働きたい」を叶える職業訓練コースなど。 ● 自宅から出られない又はお住まいが遠方等により通学が困難な場合は、「通信コース」（インターネットによる支援・指導）があります。
利 用 料	学習等支援(指導)にかかる費用は、選択されるコース、一人ひとりの学力、特性、事情、状況等により異なります。費用負担の一部または全部が免除される福祉制度もあります。詳しくはお問い合わせください。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	要予約。初回無料。安心してお話していただける開放的な空間づくり、雰囲気づくり、関係づくりに努めています。
電話相談	○	10時～20時を基本に随時対応。予約により時間外対応も行なっています。
メール相談	○	面接や電話による相談が困難な場合に随時対応しています。
訪問支援	○	本人又は家族の要望に基づき効果的に行なっています。
外出同行	○	単独外出が困難な場合に行なっています。例えば、散歩、買物、登下校、診察、受験、下見、見学など。
居場所提供	○	塾生登録期間中は自由に利用可能。塾生修了後は予約制。
共同生活	○	完全個室。福祉制度の利用可。
職場体験	○	興味・関心のある分野・業種・職種の体験・見学・訪問ができます。
職場訪問	○	同上
親の会・家族会	○	塾生の家族が中心の「後援会」があります。勉強会・情報交換を定期的に実施。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有。入塾申し込みの際丁寧に説明しています。
個人記録の有無 個人情報の取扱	有。個人情報の取り扱いに関する事項を丁寧に相互確認しています。
スタッフの研修	内部研修と外部研修を随時・効果的に実施。
虐待等防止への取組	「虐待等防止」に関する理解の徹底を、塾生、職員それぞれを対象に実施。
通信・面会の制限	原則自由。ただし、塾生の生活の安定、および精神・心理的な安定に反する相手との通信・面会は、双方合意の上、一定の制限を加える場合があります。
苦情への対応	学習等支援（指導）員が概要を聴き取り、スクール代表が詳細の聴き取りと適切な対応を行うこととしています。

名古屋市若者自立支援ステップアップ事業

北部ステップアップルーム「みら ie.」

【住　所】　〒462-0816　名古屋市北区平安通１－５　ヴェロードリベルテ２階
【電　話】　052-325-2890
【ＦＡＸ】　052-325-2891
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　www.stepup-hokubu.nagoya
【E-mail】　soudan@stepup-hokubu.nagoya
【交通機関】　地下鉄名城線・上飯田線　平安通駅　南改札口　エレベーター出口すぐ

団体紹介

対 象 者	自立に向けて困難を抱える、概ね 15 歳～39 歳の若者とその家族
利用時間	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日・土曜日　　※日曜日・木曜日・祝祭日は休み
スタッフ構成	事業管理者、支援員、プログラム講師。基本２名体制。
利用状況	対象区：名古屋市全域
支援方針 活動内容	社会に出ることに困難や不安を方に対して、家から出る一歩目となる居場所スペースを提供しています。家のような雰囲気で過ごしてもらえる居場所スペースと、個室が２部屋、入り口近くにも休憩スペースがあり、利用者のニーズに合わせて利用してもらうことが出来ます。 利用は原則無料です。利用登録を完了した後は、開所時間内のお好きな時間、曜日に、自分のペースで来所していただくことができます。 事前に作成したプログラムカレンダーに基づき、プログラムを実施。卓球やキャッチボールといった『運動プログラム』や、パン作りやカレー作りといった『調理プログラム』、テーマに基づいてスタッフや利用者が立場関係なく話し合う『サークル対話』、季節を感じるための『地域散策』、今後の人生設計のヒントになる『コーチング』や『お悩み相談』など、バリエーション豊富なプログラムを提供しています。 利用者の方の『これが好き』『これをやってみたい』という気持ちによりそい、一緒に楽しみながら活動することで、利用者とスタッフが関係を築いていけることを大切に活動しています。
利 用 料	原則無料 ※プログラムの内容によって一部実費を負担していただく場合があります。

QR コードを読み込むと、ホームページをご覧いただけます。

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	個室での個別面談やグループ面談を実施しています。
電話相談	○	開所時間内（月・火・水・金・土の１０：００－１６：００）に実施。
メール相談	○	情報に掲載のアドレスにご連絡お願いします(お返事までお時間を頂く場合があります)。
訪問支援	×	
外出同行	○	希望する利用者に、職場への見学や体験、公的機関での手続きなどへの同行支援を実施します。
居場所提供	○	約２０畳の居場所スペースを利用していただくことが出来ます。
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	毎月第４土曜日の午前中に、保護者会を実施しています。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	利用同意書へのサイン(未成年の場合は保護者の了承が必要)を頂きます。
個人記録の有無 個人情報の取扱	利用登録時に名前や住所や年齢などの個人情報を記入いただきます。毎回の利用時に、その日の様子や相談内容について記録を残します。取得した個人情報は鍵付きのキャビネットで保管し、本人の許諾なく、個人情報を第三者に提供しません。
スタッフの研修	定期的に情報共有のためのスタッフミーティングを実施。その時々の必要に応じて内部研修を実施。
虐待等防止への取組	特になし。関わるスタッフは、利用者の気持ちや価値観を否定しないこと、問題に見える行動の背後にある本人の気持ちを汲み取ろうと努めることを意識して勤務しています。
通信・面会の制限	特になし。 ※新型コロナウイルス蔓延に係わり、蔓延防止措置、緊急事態宣言が発出された場合には、居場所の利用人数に制限を設けることがあります。
苦情への対応	苦情を受け付けた時には、関わる頻度の高いスタッフに事実関係の確認を行ったうえで、責任者に報告。案件を放置せず、話し合いの機会を設けて、可能な限り迅速に対応することに努めています。

名古屋市若者自立支援ステップアップ事業

南部ステップアップルーム「ミライデア」

【住　所】〒460-0015
名古屋市中区大井町１番 37 号　フカヤビル 202 号室
【電　話】052-684-6461
【F A X】052-684-6462
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】https://stepup-nanbu.nagoya/
【E-mail 】soudan@stepup-nanbu.nagoya
【交通機関】地下鉄名城線 東別院駅 ４番出口から徒歩２分

団体紹介

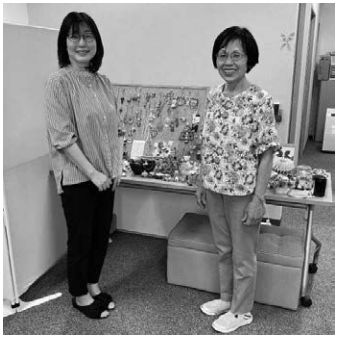
対 象 者	名古屋市在住 15 歳から 39 歳の若年者で、ニート、ひきこもりなど自立や就労に迷いのある方
利用時間	月曜日から金曜日（10:00～16:00）
スタッフ構成	事業責任者、支援員、親支援コーディネーター(うち２名が常駐)
利用状況	対象区：昭和、瑞穂、熱田、中川、港、南、緑、天白
支援方針 活動内容	「ミライデア」は、「未来へのアイデアを紡ぐ場所」。ステップアップルームは、あなたらしい未来へのステップに、あなたらしいペースで歩みだせる応援をします。ニート、ひきこもり、不登校などの経験から、社会に出ることに二の足を踏んでいる、人と関わることに不安があるなど、具体的な進路に進む前に肩慣らしが必要な方にとって、生活リズムを整えたり、コミュニケーションの練習をしたりすることができる居場所です。安心して利用できる登録制の居場所スペースを中心に、電話相談、カウンセリング、各種プログラムやセミナーなどをご利用いただけます。また、ご本人だけでなく、「親支援サービス「として、ご家族向けのセミナーや個別相談も実施しています。まずは、利用可能かお問い合わせのうえ、ご見学をお申込みください。
利 用 料	無料

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	利用登録者の定期的な面談を実施。（担当制）
電話相談	○	開所日の午前 10 時～午後４時まで（匿名相談も可）
メール相談	○	利用登録者を中心に、メール及び LINE にて相談。
訪問支援	×	
外出同行	△	支援方針において必要な施設見学や病院への同行支援は有り。
居場所提供	○	開所日の午前 10 時～午後４時まで、登録者が利用可能。
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	○	月に２回程度のセミナーや座談会を実施。個別相談も有り。

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	契約書は無いが、既定の利用申込書の提出を持って利用登録となる。利用規約は有り。
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人情報取扱いの規定を設け、適切な個人情報の保管をしている。
スタッフの研修	３ヶ月に１回。各専門分野のスキルアップの為に社内研修を実施。
虐待等防止への取組	
通信・面会の制限	―
苦情への対応	苦情対応マニュアルを作成し、苦情処理責任者を設置の元、適切に対応。



QR コードを読み込むと、ホームページをご覧いただけます。

相談室けいこふゆひこ

【住 所】　〒458-0820　名古屋市緑区境松二丁目 341 番地　ヤマサマンション 302
【電 話】　090-6619-5470
【ＦＡＸ】　052-308-8715
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　https://mina4recovery.com
【E-mail】　minaunitforrecovery@gmail.com
【交通機関】　名鉄「中京競馬場前」徒歩３分

団体紹介

対象者	◆メンタルクリニックやカウンセリング、相談支援センター等での従来型の相談が合わなかった方と、そのご家族等（特に、ひきこもり・精神疾患・発達障害・親子関係・家族関係に関して） ◆「オープンダイアローグ」を使ってみたい方
利用時間	電話によるお問合せ：午前 10 時～午後７時ごろまで（月～土） 相談：不定（日時や曜日はご相談者さんと話し合って決めています）
スタッフ構成	けいことふゆひこの２名です。 二人とも：精神保健福祉士・障害福祉の相談支援専門員・オープンダイアローグプラクティショナー
利用状況	月平均で 3～4 組からご相談があります。必要に応じてあまり間をあけず連続的に相談の場（対話ミーティング）を開くこともあります。 年齢層は 20 代～70 代です。
支援方針 活動内容	◆オープンダイアローグをしています 2018 年 7 月「相談室おうち」として開設。フィンランド生まれのお困りごと相談方法「オープンダイアローグ」を東海地方で初めて採り入れた相談室です。オープンダイアローグを通じて、「聴いてもらえなかった」と「たらい回しにされた」をなくしたいと思っています。 ◆けいことふゆひこについて 二人とも 2006 年から精神保健福祉士として働いてきました。今は二人で障害福祉の相談支援事業所も開いています。けいこには子ども・若者支援での経験もあり、ふゆひこはひきこもり状態にある方の家族会で専属相談員をしていたことがあります。二人とも 2019-20 年に ODNJP オープンダイアローグトレーニング基礎コースを修了しました。 ◆オンライン相談が可能です 「Zoom」等を用いてオンラインでのご相談にも対応しています。 ◆相談支援事業所 ｍｅ（ミィ）を併設 名古屋市緑区にお住まいで、障害福祉サービスをご利用の方は、公費でのご相談が可能な場合があります。
利用料	相談（「対話ミーティング」と呼んでいます）：２時間 15,000 円（税込） ※2 回目からはハーフサイズ（1 時間 7,500 円）も可能です（訪問除く）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	相談員２名とご相談者さん・お連れ様とで、フィンランド式の相談の時間（対話ミーティング）をもちます。
電話相談	△	対話ミーティングの中で合意されれば実施します。
メール相談	△	対話ミーティングの中で合意されれば実施します。
訪問支援	○	訪問して対話ミーティングを開くこともできます。
外出同行	△	対話ミーティングの中で合意されれば実施します。
居場所提供	×	対話ミーティング内での合意にもとづき、私どもの信頼する支援者・組織と責任をもってお引き合わせします。
共同生活	×	同上
職場体験	×	同上
職場訪問	×	同上
親の会・家族会	×	同上

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	有（シンプルな重要事項説明書にお目通し・ご署名いただきます）
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：ご相談内容の記録はとっていません（メール除く）。何かを決めたときだけ、その内容をメモして全員で共有します。 個人情報：適切に管理し秘密を厳守します。法令により要求される場合を除き、同意なく第三者へ提供することはありません。
スタッフの研修	令和３年度の各種研修参加回数（二人合計）：45 回
虐待等防止への取組	二人とも、年１回以上虐待防止関連研修に参加しています
通信・面会の制限	―
苦情への対応	「振り返りチェックリスト」をお配りしています

低空飛行 net

【住　所】	〒454-0869　名古屋市中川区荒子一丁目 141-1 （地域活動支援センターはぼたん）
【電　話】	―
【ＦＡＸ】	―
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】	http://lowflight.ldblog.jp（ブログ）
【E-mail】	lowflightnet@gmail.com
【交通機関】	地下鉄東山線「高畑駅」徒歩５分 あおなみ線「荒子駅」徒歩６分

団体紹介

対象者	18 歳以上　ひきこもり経験者、精神科に通院中の方、対人関係が苦手な方
利用時間	毎月１回、基本的に第３月曜日に定例会　16 時～19 時(時間内入退室自由) 会場や参加者の都合により開催日の変更もあるため、ブログでご確認ください
スタッフ構成	代表者のみ
利用状況	18 歳～60 代まで幅広い（多いのは 30～40 代）定員 12 名 毎月約 10 名程度の利用
支援方針 活動内容	・低空飛行 net は、ひきこもりの方だけではなく、メンタル系の自助グループでもあり、当事者の会です。メンタルクリニックに通院中の方も多数です。 ・初参加、見学希望の方は、事前申し込みが必要です。 ・ブログ内の「参加を希望する方へ」を見て、簡単な自己紹介を添えてメールでお問い合わせください。 ・2 回目以降の参加は、メールか Twitter で「今月行けたら行きます」程度の簡易な申し込みで OK です。 ・症状の重い方、安定していない方は、参加をお断りする場合もあります。 ・名古屋市内だけではなく、市外や愛知県外からの参加もあります。 ・定例会は、１つのテーブルの周りを囲む形で話をします。テーマは決めずに、近況報告や情報交換、相談、趣味の雑談などその時の参加者同士の流れに任せた会話をします。無理に話をする必要はなく、話すのが苦手な人は簡単な自己紹介以外は聞くだけの参加でも OK です。当事者同士、他では話しづらい事も話せます。 ・当事者の集まりだからこそ、生の声を聞ける、対等に話ができる場が助けになる人もいると思い、活動を行っています。
利用料	利用料　定例会　参加ごとに１回 100 円

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	×	
電話相談	×	
メール相談	×	
訪問支援	×	
外出同行	×	
居場所提供	○	自助グループ（ひきこもり、メンタル系）
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無
個人記録の有無 個人情報の取扱	個人記録：無
スタッフの研修	―
虐待等防止への取組	―
通信・面会の制限	―
苦情への対応	何かあれば代表にメールで連絡する

一般社団法人　若者支援事業団

【住　所】　名古屋市熱田区大宝三丁目 12-13
【電　話】　090-7047-9477
【ＦＡＸ】　―
【ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ】　http://wakamonodan.or.jp/
【E-mail】　wakamono@wakamonodan.or.jp
【交通機関】　地下鉄名港線「日比野」駅より徒歩８分

団体紹介

対 象 者	生きづらさを抱える若者とその家族
利用時間	電話受付：10：00～21：00 居場所開催時間　第２・第４日曜日　11：00～16：00
スタッフ構成	当事者経験のあるスタッフ２名
利用状況	相談：随時受付中 居場所参加者：3～8 人（20 代～40 代）
支援方針 活動内容	引きこもり、不登校、ニートなどの若者問題の当事者経験のあるメンバーが中心となり立ち上がった団体です。当事者目線で若者の気持ちに寄り添い、活動や支援を行っています。 若者が存在を認められ必要とされることを大切に考えて、活躍できる場を作っています。 愛知県内での保健所、社会福祉協議会、親の会などで引きこもった体験などの講演依頼を受けて、引きこもりの心境や支援について話をしています。 ○居場所活動 　毎月第２・第４日曜日の 11：00～16：00 の時間で、主に麻雀をして交流する居場所を開催しています。開催場所は別会場を借りて行っていますので、ご関心のある方は一度お問い合わせください。 ○引きこもり体験講演会 　依頼を受け付けています。
利 用 料	参加費：居場所１回 300 円 相談料：面接相談１時間 3,000 円（応相談）

支援内容詳細

項目		内容
面接相談	○	
電話相談	○	
メール相談	△	
訪問支援	△	応相談
外出同行	△	応相談
居場所提供	○	毎月第２・第４日曜日開催　居場所で麻雀会を行っています
共同生活	×	
職場体験	×	
職場訪問	×	
親の会・家族会	×	

権利擁護や人権侵害防止への取り組み

項目	内容
利用時の契約書の有無	無し
個人記録の有無 個人情報の取扱	活動記録として記録 個人情報については法令を遵守
スタッフの研修	無し
虐待等防止への取組	無し
通信・面会の制限	無し
苦情への対応	誠心誠意対応します

2　その他の相談窓口

（1）こころの健康等に関するご相談

保健センター	電話番号：下記一覧参照 受付時間：月～金　8 時 45 分～12 時 13 時～17 時 15 分 ※祝日・年末年始を除く

地域の身近な相談機関として、精神科嘱託医による「こころの健康相談日（予約制）」、「うつ病家族相談日（予約制）」を設けているほか、精神保健福祉相談員や保健師が随時こころの健康等に関する相談を行っています。

〈各区保健センター　電話番号一覧〉

千種保健センター	☎ 753-1981	熱田保健センター	☎ 683-9682
東保健センター	☎ 934-1217	中川保健センター	☎ 363-4461
北保健センター	☎ 917-6572	港保健センター	☎ 651-6509
西保健センター	☎ 523-4607	南保健センター	☎ 614-2812
中村保健センター	☎ 481-2294	守山保健センター	☎ 796-4633
中保健センター	☎ 265-2261	緑保健センター	☎ 891-3621
昭和保健センター	☎ 735-3962	名東保健センター	☎ 778-3112
瑞穂保健センター	☎ 837-3267	天白保健センター	☎ 807-3914

名古屋市精神保健福祉センター	電話番号：483-2095 受付時間：月～金　8 時 45 分～17 時 15 分 ※祝日・年末年始を除く

名古屋市内に在住または在勤（学）の方を対象に、「思春期相談」・「依存症相談」・「自死遺族相談」などの面接相談を行っています。（予約制・無料）　依存症相談窓口専用電話番号：483-3022

こころの健康電話相談	電話番号：483-2215 受付時間：月～金　12 時 45 分～16 時 45 分 ※祝日・年末年始を除く

こころの健康に関する電話相談を行っています。

名古屋いのちの電話	電話番号：931-4343 受付時間：24 時間 365 日

自殺予防の電話相談です。様々な問題を抱えて孤独と不安に悩み苦しんでいる人たちに、電話を通して話を聴き、ともに考えます。また、インターネット相談も行っています。詳しくは社会福祉法人愛知いのちの電話協会のウェブサイトでご確認ください。

名古屋市こころの健康（夜間・土日）無料相談	電話番号：962-9002 受付時間：毎日　9 時 00 分～21 時 00 分 ※祝日・年末年始を除く LINE 相談 受付時間：木曜・日曜 16 時 00 分～21 時 00 分 ※祝日・年末年始を除く

名古屋市内に在住または在勤（学）の方で、うつ病等を疑う症状のために医療機関にかかるか迷っている方等を対象に、平日夜間や土日に精神科医、産業カウンセラー、臨床心理士による予約制の面接相談を受け付けています。

まずは電話相談・LINE 相談からご相談ください（家族による相談も可）。

障害者基幹相談支援センター	電話番号：下記一覧参照 受付時間：各センターへお問合せ下さい

障害のある方が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、各種相談や情報提供などの支援を総合的に行うところです。福祉サービスの利用や、各種制度の活用の支援、生活上の困りごと、人間関係の悩みなど、障害のある方とそのご家族の様々な相談に応じています。

〈各区障害者基幹相談支援センター　電話番号一覧〉

千種区		☎ 753-3567	熱田区		☎ 678-5505
東区	本部	☎ 211-7240	中川区		☎ 354-4521
	ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 325-6193	港区		☎ 653-2801
北区	本部	☎ 910-3133	南区	本部	☎ 822-3001
	ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 508-6011		ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 883-9257
西区	本部	☎ 504-2102	守山区	本部	☎ 737-0221
	ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 528-3166		ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 791-2170
中村区		☎ 462-1500	緑区		☎ 892-6333
中区		☎ 253-5855	名東区		☎ 739-7524
昭和区	本部	☎ 741-8800	天白区	本部	☎ 804-8587
	ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 841-6677		ｻﾃﾗｲﾄ	☎ 832-2151
瑞穂区		☎ 835-3848			

※本部・サテライトどちらでも相談可

名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋	電話番号：757-6140 受付時間：月～金　8 時 45 分～17 時 15 分 ※祝日・年末年始を除く

名古屋市内に在住、在勤及び在学中の発達障害のある方やその家族、支援に関わる方々からの発達障害に関する相談を受け付けています。（※発達障害の診断は行っていません）

～名古屋市外の愛知県内にお住いの方は～

各地域の保健所等でもひきこもりやこころの健康に関する相談を行っています。詳しくは、お住いの市町村を管轄する保健所もしくは愛知県精神保健福祉センターまでお問合せ下さい。

〈各保健所等　電話番号一覧〉

瀬戸保健所	☎ 0561-82-2158	知多保健所	☎ 0562-32-6211
春日井保健所	☎ 0568-31-0750	衣浦東部保健所	☎ 0566-21-9337
江南保健所	☎ 0587-56-2157	西尾保健所	☎ 0563-56-5241
清須保健所	☎ 052-401-2100	新城保健所	☎ 0536-22-2205
津島保健所	☎ 0567-26-4137	豊川保健所	☎ 0533-86-3626
半田保健所	☎ 0569-21-3340		

豊橋市	保健所　健康増進課　☎0532-39-9145 こども若者総合相談支援センター支援担当　※39 歳以下の方及びその家族　☎0532-51-2855
岡崎市	保健所　健康増進課　☎0564-23-6715 若者サポートセンター　※39 歳以下の方　☎ 0564-64-6665
一宮市	福祉総合相談室　☎ 0586-28-9145 子ども・若者総合相談窓口　※39 歳以下の方　☎ 0586-84-0003
豊田市	保健支援課　☎ 0565-34-6855　福祉総合相談課　☎ 0565-34-6791 若者サポートステーション　※39 歳以下の方　☎ 0565-33-1533

〈愛知県精神保健福祉センター　ひきこもり専門相談〉

面接相談（予約制・無料）、電話相談を実施。受付時間は月～金（祝日・年末年始を除く）
9 時～12 時、13 時～16 時 30 分（☎ 052-962-3088 ）

〈「あだーじょ」～ひきこもり支援関係団体ガイドマップ～〉

【URL】https://www.pref.aichi.jp/soshiki/seishin-c/adajo.html

【QR コード】

名古屋市外の愛知県内で活動する団体を収録しています。

（2）子ども・若者に関するご相談

名古屋市子ども・若者総合相談センター	電話番号：961-2544 受付時間：月～土　10 時～17 時 ※祝日・年末年始を除く
名古屋市在住の子ども・若者（概ね 39 歳まで）及びその保護者の方を対象に、ニート・ひきこもり、不登校などの社会生活を営む上での様々な悩みの相談に対応しています。ひきこもりなどでセンターへ来所できない場合には、ご家庭等お会いできる場所まで訪問して相談を伺います。また、相談内容に応じて、様々な支援機関と連携して、問題解決へのお手伝いをします。※面接相談は予約制	

子ども教育相談「ハートフレンドなごや」	電話番号：683-8222（総合相談ダイヤル） 683-6415（来所相談予約専用ダイヤル） 受付時間：下記参照
名古屋市にお住まいの幼児から高校生年齢までの子ども本人・その保護者・学校関係者等から、子どもの教育・養育上の問題に関するあらゆる内容について相談に応じています。 ◎電話相談：月～金　９時 30 分～19 時、土　９時 30 分～12 時　※祝日・年末年始を除く ◎来所相談：月～金　９時 30 分～17 時（予約制）　※祝日・年末年始を除く ◎メール相談：随時（「ハートフレンドなごや」のウェブページから相談することができます。返信までに数日かかることもあります。）	

名古屋市子ども適応相談センター （なごやフレンドリーナウ）	電話番号：521-9640（浄心・笠寺） 262-2320（鶴舞） 受付時間：月～金　８時 45 分～17 時 30 分 ※祝日・年末年始を除く
心理的な理由によって登校できない小・中学生を支援します。市内３か所（浄心・笠寺・鶴舞）に於いて、通所による教育相談や適応指導などを行っています。	

名古屋市中央児童相談所	電話番号：757-6111（代） 受付時間：月～金　８時 45 分～17 時 30 分 ※休日・時間外の緊急連絡先　757-6112
18 歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】千種・東・北・中・昭和・守山・名東	

名古屋市東部児童相談所	電話番号：899-4630 受付時間：月～金　８時 45 分～17 時 30 分 ※休日・時間外の緊急連絡先　899-4631
18 歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】瑞穂・南・緑・天白	

名古屋市西部児童相談所	電話番号：365-3231 受付時間：月～金　８時 45 分～17 時 30 分 ※休日・時間外の緊急連絡先　365-3252
18 歳未満の子どもについてのあらゆる相談に対応しています。 【管轄区】西・中村・熱田・中川・港	

（3）就労に関するご相談

公共職業安定所（ハローワーク）	電話番号：下記参照 受付時間：下記参照

ハローワークでは、求職活動の進め方や求人情報の検索方法の案内・応募書類の添削指導・面接のマナーや心構えのアドバイスなど、あなたの仕事への興味・関心、経験・能力に合った仕事探しの支援を行っています。

また、精神障害、発達障害等の専門知識や支援経験を有する「精神障害者雇用トータルサポーター」を配置し、精神障害者等の専門的な相談・カウンセリングを実施しています。

名古屋中公共職業安定所 管轄：西・中村・中 中川・北	☎ 855-3740	月・水・金　8時３０分～１７時１５分 火・木　8時３０分～１９時 土（第１・第３）　10 時～17 時
名古屋南公共職業安定所 管轄：瑞穂・熱田・港 南・緑	☎ 681-1211	月～金　8 時 30 分～17 時 15 分
名古屋東公共職業安定所 管轄：千種・東・昭和 名東・天白・守山	☎ 774-1115	月～金　8 時 30 分～17 時 15 分 土（第２・第４）　10 時～17 時

※管轄は名古屋市内各区のみ記載しています。

ヤング・ジョブ・あいち	電話番号：下記参照 受付時間：月～金　8時 30 分～17時１５分 ※祝日・年末年始を除く

大学・短期大学、専修学校等の学生（3 年以内既卒者含）及び、45 歳未満を対象にしています。以下の 3 機関で構成されています。

◆あいち若者職業支援センター（45 歳未満）☎232-2351

就職基礎力アップセミナー、心理の専門家による就職相談、家族就職相談、職業訓練の情報提供等

◆愛知新卒応援ハローワーク（大学等の卒業予定者及び 3 年以内既卒者）☎855-3750

求人・企業情報の提供、職業相談、職業紹介、応募書類の作成アドバイス、面接練習（Web を含む）、セミナー等の実施

◆愛知わかものハローワーク（35 歳未満）☎855-3760

個別支援の専門スタッフによる職業相談、応募書類の添削、就活セミナー、職業適性診断等の実施

なごやジョブサポートセンター	電話番号：733-2111 受付時間：月～金・第１土曜日　9 時～17 時 ※水曜のみ 18 時 30 分まで延長 ※祝日・年末年始・夏季休館日を除く

学生・若年層・中高年層・子育て世代など、幅広い求職者のニーズに合わせ、カウンセリング、職業紹介、応募書類の作成や面接トレーニングなど、専門のカウンセラーが就職相談から職場定着支援までの細やかな支援を行っています。また、就職に向けた様々な準備セミナー等も開催しています。

職業適性相談コーナー （あいち労働総合支援フロア内）	電話番号：485-7155 受付時間：月～金　９時 30 分～18 時 土　10 時～17 時 ※日・祝日・年末年始を除く
進路相談、職場における人間関係、就職・転職に関する相談、職業適性検査（有料）、パソコンによる職業適性検査（無料）、履歴書・職務経歴書の書き方、面接へのアドバイス等を窓口及び個別相談で行っています。職業適性検査（有料）及び個別相談は予約が必要です。	

愛知障害者職業センター	電話番号：218-2380 開庁時間：月～金　８時 45 分～17 時 ※祝日・年末年始を除く
障害のある方の就職、職場適応に関する相談や援助を行うとともに、障害者を雇用する企業に対して、障害者の働きやすい環境づくりや障害特性の理解等についてのアドバイス等を行っています。 ※相談は予約制	

就労等の相談支援機関	電話番号：下記参照 受付時間：下記参照
障害者の一般就労の促進を図るため、障害者の就労及びそれに伴う日常生活上の相談・支援を一体的におこないます。	

なごや障害者就業・生活支援センター	☎ 908-1022	月～金　９時～17 時
障害者就労支援センターめいしんれん	☎ 433-6574	月～金　９時～17 時
障害者就労支援センターめいりは	☎ 835-3837	月～金　９時～17 時
名古屋市障害者雇用支援センター	☎ 678-3333	月～金　９時～17 時

※受付時間は、祝日・年末年始を除く。また、各施設所定の休日がある場合もあり。

名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター	電話番号：下記参照 受付時間：下記参照

仕事のこと、家計のことなど生活のことでさまざまな悩みを抱える方が気軽に相談できるセンターです。相談は窓口のほか、電話やメールなどでも受け付けています。対象は、名古屋市内在住の生活にお困りの方（生活保護を受給されていない方）で、以下の事業を行っています。

◆自立相談支援事業
多様な相談に包括的に応じ、アセスメントを実施して、その方の状態に応じた支援計画を作成し、自立に向けた包括的かつ継続的な支援を行います。

◆住居確保給付金
離職者等であって、受給要件を満たす方に対して、有期で家賃相当額を給付します。

◆就労準備支援事業
直ちに一般就労への移行が困難な方に対して、一般就労に必要な知識及び能力の向上が図られるよう、生活訓練や社会訓練を行います。

◆就労訓練事業
すぐに一般の就労が難しい方には、支援付きの就労・作業の場（認定を受けた企業や事業所が行う就労訓練）の利用に向けた支援を行います。

◆家計改善支援事業
失業や債務問題など家計に課題を抱える方に対して、公的制度の利用支援、家計表の作成等の家計に関するきめの細かい相談支援を行います。

※「住居確保給付金」及び「就労準備支援事業」については、支援を受けるために、対象者であることのほか、収入等の一定の要件が定められています。

仕事・暮らし自立サポートセンター名駅	月～金、第２・第３土曜日
☎　４４６－７３３３ メール：sigoto.kurasi@support-nagoya.jp	９時～１７時 ※火曜日のみ２０時まで延長
仕事・暮らし自立サポートセンター金山	月～金、第４土曜日
☎　６８４－８１３１ メール：kanayama@support-nagoya.jp	９時～１７時 ※金曜日のみ２０時まで延長
仕事・暮らし自立サポートセンター大曽根	月～金、第１・第５土曜日
☎　５０８－９６１１ メール：shigoto.kurashi@oozone.jp	９時～１７時 ※木曜日のみ２０時まで延長

※受付時間は、祝日・年末年始を除く。

（4）その他さまざまな相談窓口の情報

ウェブサイト「こころの絆創膏」	https://www.inochi-akari.city.nagoya.jp/

様々な悩みに関する相談窓口の情報などを紹介する公式サイトです。仕事の悩み、病気の悩み、家庭関係の悩み、生活・金銭的な悩み、男女関係の悩み、学校関係の悩み等、悩みの種類に応じた行政・民間・自助グループが運営する相談窓口が検索できます。

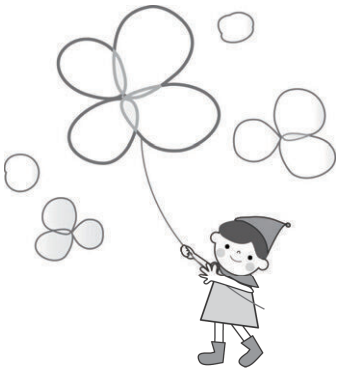
QRコードを読み込むと、ホームページをご覧いただけます。

障害者福祉のしおり	https://www.kaigo-wel.city.nagoya.jp/view/wel/top/

名古屋市内にお住いの障害のある方やその家族の方等が利用できる福祉サービスの概要と問合せ先を紹介したものです。手帳制度、各種相談窓口、各種サービス等の情報と併せ「精神保健」に関する項目として、名古屋市内を中心とした、精神科・心療内科のある医療機関の一覧も掲載しています。

障害者福祉のしおりは、各区役所福祉課や支所区民福祉課、保健センター保健予防課で配布しているほか、ウェブサイト「ウェルネットなごや」からダウンロードすることもできます。

QRコードを読み込むと、ホームページをご覧いただけます。



3　ひきこもりでお悩みのご家族の方へ

名古屋市では、ひきこもりの問題に悩んでいるご家族等を対象として、コミュニケーションのポイントや、ひきこもりに関するＱ＆Ａ、相談窓口の情報等を掲載したパンフレット**「ひきこもりでお悩みのご家族の方へ」や「ひきこもりコミュニケーションプログラム」**を発行しています。

同パンフレットは各保健センター、名古屋市精神保健福祉センターにて配布しているほか、名古屋市の公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。詳細は「名古屋市　ひきこもりに関する情報発信」で検索、または下記 URL、QR コードをご確認ください。

【URL】http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000040239.html

【QR コード】　★名古屋ひきこもり支援ガイドマップもダウンロードできます★

名古屋ひきこもり支援ガイドマップ（令和４年度）

編集・発行　名古屋市ひきこもり地域支援センター

発　行　日　令和４年 10 月

発 行 部 数　1,000 部

印　　刷　社会福祉法人　名古屋ライトハウス

この冊子は再生紙を利用しています